



きた だい ち 北の大地、 あなたと、いっしょに

バイチューバー
VTuber ユスラさん



プロフィール

北の大地とともに生み出された妖精のVTuber。
好きな食べ物はおみやげでもらった京都の老舗の金平糖(こんぺいとう)だが、せっかくなので十勝産、芽室産のやさしいおいしいこんぺいとうができないかなあと思っている。

バイチューバー VTuberってなに？

VTuberとは、実際の人が配信するのではなく、キャラクターの姿でライブ配信や動画投稿をしている人を指して広い意味で「バーチャルYouTuber」、略してVTuberと言い、ユスラさんのように動画配信に限らず、イベントに出演するなど多方面に活躍しているVTuberも少なくありません。



ユスラを生み出した 八所かおりさんのお話

声のお仕事で別のVTuberの声の出演依頼をいただいたときに「VTuberって面白い！」と可能性を感じました。

思い立ったらすぐ行動！企画から2か月ぐらいでユスラが誕生しました。自治体だけでなく、企業さんからもユスラに来てほしい案件があれば気軽にご相談ください。

☎ NPO 法人 クルクス
☎ 67-5144 ✉ iju@qucurcus

ユスラさんの
動画は
こちら



クルクス
チャンネル



きた だい ち
北の大地、あなたと、いっしょに
チャンネル

どんな活動をしていますか？

北海道のいいところをたくさんの人に知ってもらうためにバーチャルレポーターとして活動しています。
北海道への移住を考えている方

ユスラの由来は？

ユスラという名前は、バラ科の植物のユスラウメ(梅桃)から名づけられました。
春に咲かせるきれいな花や初夏に実る果実を目指して鳥や人が自然と集まってくるように「みんなに恵みをもたらす存在に」という願いが込められています。

移住フェアなんかも出席しているの？

10月、11月には大阪や東京で「北海道移住・交流フェア」があり、町の移住促進のお仕事をしている元地域おこし協力隊の八所さんや永井さんと一緒に出席しました。
北海道への移住を考えている人だけでなく、親御さんと一緒に会場に来てくれた小さなお子さんが好きな人にもユスラがおすすめです。

今後の展望は？

ユスラだけがブースで対応している移住フェアなんかができたら楽しそうだなと思っています。それに移住や観光についてユスラが質問に答える「生配信」もやってみたいですね。

そして、町民の皆さんにお会いできる機会も増やしていきたいです。

新型コロナウイルス感染症情報

新型コロナウイルスワクチン接種のいま

さまざまな世代に対応したワクチンが登場しています。ご自身やご家族に応じたワクチン接種のご検討をお願いします。



生後6か月から4歳までのお子さんの接種が始まりました

- ①使用ワクチン ファイザー社の6か月～4歳用のワクチン
- ②ポイント 3回の接種をして初回接種が完了します。
1回目接種から3週間後以降に2回目を、2回目接種から8週間後以降に3回目を接種し完了です。1回目の接種年齢で使用するワクチンを判定します。
- ③効果 オミクロン株の流行下でも、70%以上の感染しても症状が出にくくなる効果(発症予防効果)が確認されています。
- ④母子手帳の持参を 子どものワクチンの接種履歴は母子手帳で管理しますので、接種当日にお持ちください。



詳しくは▲
こちら
副反応につ
いても資料
があります。



5歳から11歳までのお子さんの③回目接種が始まりました

- ①対象 1・2回目接種(初回接種)から5か月以上経過した5～11歳の方
- ②使用ワクチン ファイザー社の5～11歳用のワクチン
- ③効果 初回接種から時間とともに低下した発症予防効果の回復が報告されています。また、オミクロン株を含む新型コロナウイルスへの中和抗体価が上昇します。



詳しくは▲
こちら
副反応につ
いても資料
があります。



11歳までのお子さんのワクチン接種は努力義務とされています。ぜひ、正しい知識をお持ちいただき、保護者の皆さんの意思に基づいて接種をお願いします。また、接種の際は保護者の皆さんの立ち合いが必要です。



12歳以上の皆さんも接種をご検討ください！

ご自身の状態に合わせて
お読みください！



- 初回接種(1回目、2回目接種)**
- 使うワクチン 従来のmRNA ワクチン(5～11歳は小児用ファイザー社製ワクチン)
 - 実施医療機関 公立芽室病院
 - 予約の方法 インターネットから
- ※インターネット予約が難しい方 ☎62-2811(月～金 13時30分～16時30分)



- 3回目以降の接種**
- 使うワクチン すべてオミクロン株対応ワクチンに切り替わりました。
 - 実施医療機関 町内の各医療機関で接種が可能。
 - 予約の方法 お手元に届いている接種券と同封文書に従って予約をお願いします。

気になる情報を集めてみました！ぜひ、スマートフォンのカメラをかざしてみてください。

●ワクチンのインターネット予約の方法




ホームページから LINE 公式アカウントから

●町内の接種率や予約状況




●インフルエンザ予防接種の状況



P28もご覧ください！



ご不明な点は気軽に
お問い合わせください！
祝日を除く月～金曜日
8時45分～17時30分受付



☎ 子どものワクチン接種
子育て支援課子育て支援係
☎ 62-9733
✉ kosodate@memuro.net

☎ 新型コロナウイルスワクチン接種全般
芽室町新型コロナウイルス相談窓口
☎ 66-5953
✉ h-hoken@memuro.net



まち
町
フェイスブック



めむろ安心メール(登録専用メールアドレス)
空メールを送信ください。おって登録のご案内メールが届きます。安心メールは芽室町の災害、防犯、交通などの情報を発信しています。ぜひ登録ください。

まちのうごき その2

10月23日 町内全域をきれいに！ 秋のクリーンアクションめむろ



芽室町生活環境推進会主催による「秋のクリーンアクションめむろ」が開催され、団体や個人参加の方が約130名、そして芽室高校・白樺学園高校の生徒約110名の合わせて約240名もの方が参加し、郊外地や駅、学校周辺を中心にゴミ拾いを行いました。

回収されたごみには、不法投棄のじゅうたんや家電などもあり、最終的には約1.5tのごみが集まりました。駅周辺のごみ拾いをした方からは「まちの中だけでもこんなにゴミが集まるなんて」との声があがりました。

参加していただいた皆さん、本当にありがとうございました！一人ひとりのマナーやモラルで「ポイ捨て・不法投棄をさせない！」芽室町にしていきたいと思います！

11月2日 やまもと 山本ツヤさん 100歳おめでとう！



10月30日に100歳を迎えられた山本ツヤさん（錦町西）に、芽室町から感謝状と敬老祝金が贈呈されました。

山本さんは70歳頃まで芽室町のフラワー温室クラブに所属し、老人クラブの花壇づくりや、市街地の美化活動に使用する花苗を育てておりました。仕事をやめた後はゲートボールを本格的に始め、現在も近所の鉄南ゲートボール場へ通い、最年長プレーヤーとして活動しております。10月にも大会に参加されたとのことでした。また編み物も得意で、家族や子供たちに靴下などを編まれているそうです。

山本さん、これからも元気で過ごしてください。

山本さんは町内の最年長ゲートボールプレーヤーとして昨年9月号の旬の人にもご登場いただきました。詳しくはこちら



10月18日 ダイイチめむろ店 納期内に納税を！納税街頭啓発



帯広地区納税貯蓄組合連合会、帯広税務署にご協力いただき、ダイイチめむろ店前で納税街頭啓発を行いました。

お買い物に来た方に「納期内納税にご協力ください」と声をかけながらエコバックと資源ごみ袋のセットを配布しました。

皆さまの税金は、公共施設の維持管理や福祉をはじめとする公共サービスの提供など、よりよいまちづくりになくてはならないものです。

これからも納期内納税をお願いします。

10月25日 めむろにしちゅうがっこう 芽室西中学校 新嵐山スカイパークの魅力伝えよう！



芽室西中学校の2年生が9月1日、2日に行った新嵐山スカイパークでの宿泊学習のまとめとして「新嵐山スカイパークの魅力効果的に伝えよう！」と題し、学習を行いました。

この学習は「めむろ未来学」につながる総合的な学習の時間の一つとして行われ、生徒たちは動画グループ、パンフレットグループ、ポスターグループに分かれ、タブレットパソコンで作成、発表しました。「自然や風景を生かした映えるスポットがあるといい！」など現地での学びを生かした提案がたくさん学習となりました。

あつまれ！18,061人！

まちのうごき

10月14日 上美生中学校 JAL ふるさと応援隊によるマナー講座



上美生中学校の全校生徒を対象とした、現役JAL 客室乗務員(CA)による「礼儀・マナー講座」が行われました。「人の印象は、会って10秒以内に決まる」という講話とともに、マスクをしても相手に好印象を与える表情の作り方や、場面ごとにおけるお辞儀の仕方など実技を交えての場となりました。これから受験を控える中学3年生にとっては、面接での身だしなみやマナーを学ぶ大事な機会となったようです。

10月17日 めむろにしちゅうがっこう 芽室中学校体育館 芽室町中学生の意見発表会



芽室中学校、芽室西中学校、上美生中学校の各校を代表する生徒が登壇し、日常生活の中で感じた問題や気づきについて、5分間の持ち時間でスピーチを行いました。

全員の発表終了後、審査員の政所先生（昔更中教諭）からは発表に臨むときの間の取り方、発表文章を書くうえでは心身の動きを描写する

とよい旨のコメントがありました。最優秀賞に選出された嶋野 誠一郎さん（芽中）は、映画製作の中で作曲に携わった際のトラブル体験を例に、相手を慮る大切さの気づきを語りました。原稿に目を落とさず、自信に満ちた発表姿勢が印象的でした。



▲発表のようすの写真はこちら

10月11日 めむろにしちゅうがっこう 芽室町中央公民館 中学生の英語暗唱大会



町内の中学校3校を代表し、2年生7名、3年生7名による英語暗唱大会が行われました。本大会は物語を理解・記憶し、正しい調子や抑揚で物語を発表する態度を養うことを目的として開催されており、当日は「表現力」「音声」「態度」の項目によって審査が行われました。

審査後、審査員長の喜多 徹教頭（上美生小）からは、日本語にはない「th」の発音や文章の記憶に差があったとの総評のほか「学校の代表として緊張する場面でも堂々と発表していた。これは皆さんの財産になると思います」との労いのコメントがありました。

10月15日 健康プラザ B・B ファイターズと 芽室を歩こう！きつねダンスを踊ろう！



北海道日本ハムファイターズとのパートナー協定事業としてウォーキングイベント『FOOTSTEP FUND～あしあと基金～』とダンスイベントが行

れました。ウォーキングイベントでは89人の参加者の皆さんとB・B、ファイターズガールが市街地を4キロほど歩きました。参加者全員で歩いた歩数はなんと「617,203歩」。参加者の10歩を1円として道内のスポーツ団体などへ競技用車いすなどを寄付する「あしあと基金」に積み立てられます。

また、ダンスイベントでは、小学生を中心に94人の皆さんが話題のきつねダンスの振り付けなどをファイターズガールご本人から、楽しくわかりやすく教えてもらい、笑顔いっぱい楽しいひとときとなりました。